

令和8年2月吉日

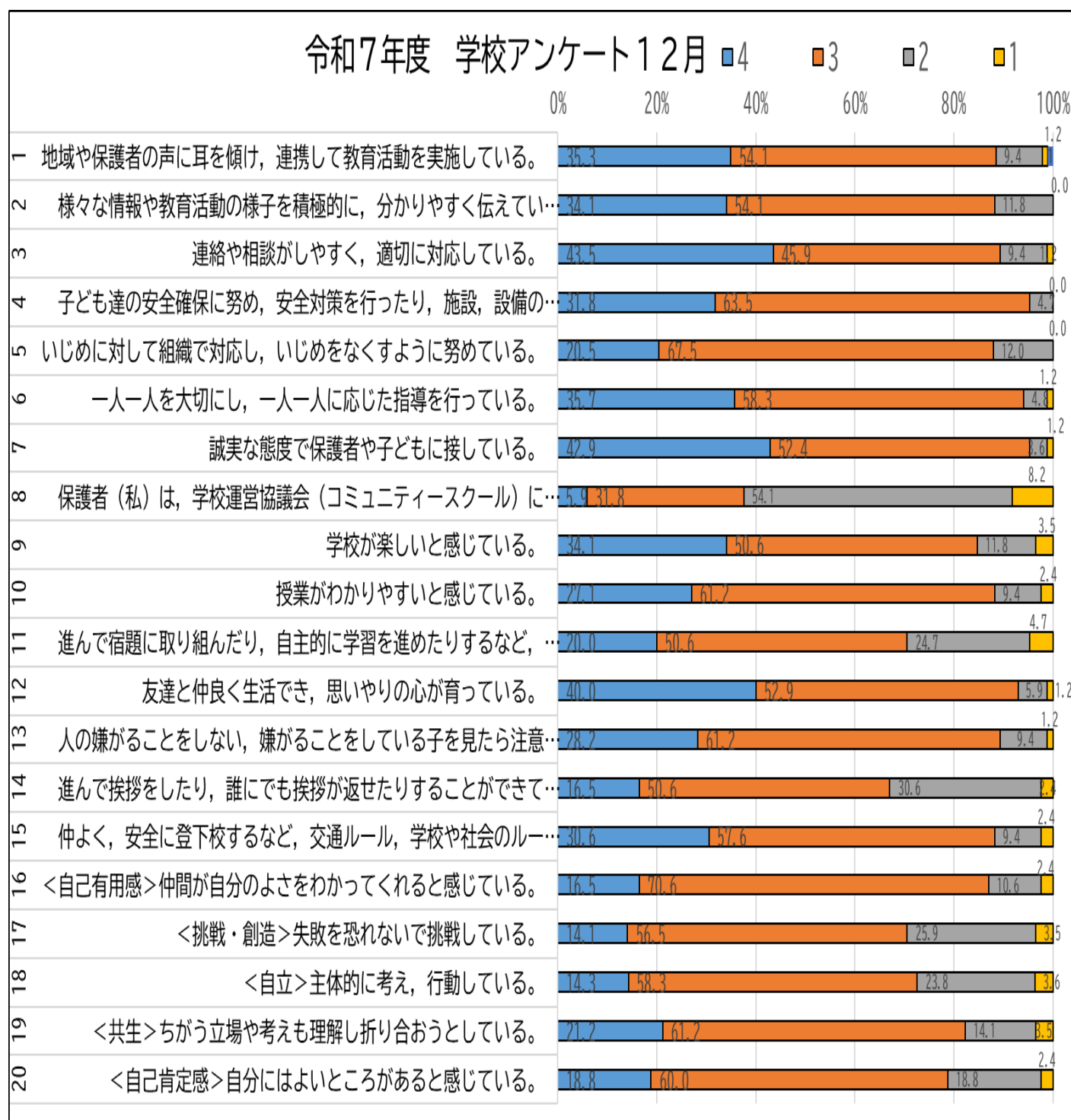
保護者様

多治見市立池田小学校  
校長 松原 敦也

学校アンケート(保護者12月)の結果集計のまとめ

立春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、見出しのとおり、12月にご協力いただきました学校アンケートの結果をとりまとめましたのでご報告いたします。



4 : よくあてはまる 3 : あてはまる 2 : あまりあてはまらない 1 : あてはまらない  
 <回答率 R6.12 : 44.8% R7.12 : 40.7%>

		(%)	4	3	2	1	4+3	2+1	※.12月との差
学校について	1	地域や保護者の声に耳を傾け、連携して教育活動を実施している。	35.3	54.1	9.4	1.2	89.4	10.6	○
	2	様々な情報や教育活動の様子を積極的に、分かりやすく伝えている。	34.1	54.1	11.8	0.0	88.2	11.8	△
	3	連絡や相談がしやすく、適切に対応している。	43.5	45.9	9.4	1.2	89.4	10.6	△
	4	子ども達の安全確保に努め、安全対策を行ったり、施設、設備の環境整備、環境美化に努めたりしている。	31.8	63.5	4.7	0.0	95.3	4.7	△
	5	いじめに対して組織で対応し、いじめをなくすように努めている。	20.5	67.5	12.0	0.0	88.0	12.0	△
	6	一人一人を大切に、一人一人に応じた指導を行っている。	35.7	58.3	4.8	1.2	94.0	6.0	○
	7	誠実な態度で保護者や子どもに接している。	42.9	52.4	3.6	1.2	95.2	4.8	△
	8	保護者（私）は、学校運営協議会（コミュニティースクール）について知っている。	5.9	31.8	54.1	8.2	37.6	62.4	◎
お子さんについて	9	学校が楽しいと感じている。	34.1	50.6	11.8	3.5	84.7	15.3	△
	10	授業がわかりやすいと感じている。	27.1	61.2	9.4	2.4	88.2	11.8	○
	11	進んで宿題に取り組んだり、自主的に学習を進めたりするなど、家庭学習の習慣が身に付いている。	20.0	50.6	24.7	4.7	70.6	29.4	△
	12	友達と仲良く生活でき、思いやりの心が育っている。	40.0	52.9	5.9	1.2	92.9	7.1	○
	13	人の嫌がることをしない、嫌がることをしている子を見たら注意するなど、いじめを許さない心が育っている。	28.2	61.2	9.4	1.2	89.4	10.6	△
	14	進んで挨拶をしたり、誰にでも挨拶が返せたりすることができている。	16.5	50.6	30.6	2.4	67.1	32.9	▲
	15	仲よく、安全に登下校するなど、交通ルール、学校や社会のルール、マナーを守って生活している。	30.6	57.6	9.4	2.4	88.2	11.8	△
	16	<自己有用感>仲間が自分のよさをわかってくれると感じている。	16.5	70.6	10.6	2.4	87.1	12.9	△
	17	<挑戦・創造>失敗を恐れずに挑戦している。	14.1	56.5	25.9	3.5	70.6	29.4	○
	18	<自立>主体的に考え、行動している。	14.3	58.3	23.8	3.6	72.6	27.4	○
	19	<共生>ちがう立場や考えも理解し折り合おうとしている。	21.2	61.2	14.1	3.5	82.4	17.6	△
	20	<自己肯定感>自分にはよいところがあると感じている。	18.8	60.0	18.8	2.4	78.8	21.2	▲

◎ : 5%より増 ○ : 1 から 5%まで増 △ : 1 から 5%まで減 ▲ : 5%より減

## 学校アンケート12月の結果集計から

◇学校の取組が高く評価されている項目（4と3の評価を合わせて90%を超える項目）は下記の4項目（評価の高い順）でした。

○項目4「子供達の安全確保に努め、安全対策を行ったり、施設、設備の環境整備、環境美化に努めたりしている。」

○項目7「誠実な態度で保護者や子どもに接している。」

○項目6「一人一人を大切にし、一人一人に応じた指導を行っている。」

○項目12「友達と仲良く生活でき、思いやりの心が育っている。」

・目指す学校像の3つのうち特に「子供たち一人一人が安心して学習や生活をし、笑顔があふれる学校」「子供たち一人一人が大切にされ、保護者や地域から信頼される学校」につながる項目が評価されました。

・90%を超える項目が20項目中4項目ありました。特に、項目4「子供達の安全確保に努め、安全対策を行ったり、施設、設備の環境整備、環境美化に努めたりしている。」項目7「誠実な態度で保護者や子どもに接している。」項目6「一人一人を大切にし、一人一人に応じた指導を行っている。」の評価が高かったことは、教職員にとって大変励みになりました。

◇R6.12月と比べ、特に評価が高くなった項目は下記の2つでした。

○項目8「保護者（私）が、学校運営協議会（コミュニティースクール）について知っている。」

○項目17「＜挑戦・創造＞失敗を恐れなくて挑戦している。」

・特に、項目8が評価されたのは、地域・学校との連携による取り組みを保護者の方に広められている成果だと感じます。今後とも、ご理解していただけるよう努めていきます。

◆評価下位項目は、下記の2つでした。

●項目14「進んで挨拶をしたり、誰にでも挨拶が返せたりすることができている。」

・児童会主体の挨拶活動を継続し、挨拶の輪を広げ、仲間や地域とのつながりを深めていきます。

●項目20「＜自己肯定感＞自分にはよいところがあると感じている。」

・保護者・地域・学校と連携した動きの中で、子どもたちが感じられるよう努めていきます。

## <学校、教職員>

○一度も学校へ行きたくないと言ったことがなく、生き生きと毎日通っています。オープンな風潮が娘を開放的にしてくれているのかもしれませんが。保育園の時よりも生き生きと活動する娘を見ることができてとても嬉しいです。毎日ありがとうございます。

○低学年でほとんど保育園の延長のような子供達にあたたくも、この1年で小学生らしく成長させて下さりありがとうございます。一人一人とてもよくみてくださり、子供目線で接して下さり感謝しています。引き続きよろしくお願いします！

・これからも、子供たち一人一人が安心して学習や生活をし、笑顔があふれる学校にするために、子供一人一人に寄り添い、個性を大切にしながら、認め、励まし、自己肯定感を高める指導に努めていきます。また、今後も、ほめて育てることを大切にしていきます。

・今まで以上に、地域、保護者、子供たちにとって連絡・相談しやすいような、関係づくりに努め、誠実な態度で保護者や子どもに接し、対応していきます。

・相談事がある際には、担任や学校職員だけでなく、様々な関係機関にも相談すること

ができます。関係機関の連絡先等はHPに掲載したり、プリントで配布したりしています。ご活用ください。

### <行事、活動>

- 池田小学校も他校みたいに長縄大会があるといいなと思いました。
- いつもありがとうございます。何があっても相談しやすく、親身になってくださると思っています。学習のことですが、学年に応じた宿題を出していただけると助かるなと思います。少なくともすぐに終わらせてしまっていて、その日にやった学校での勉強の復習がもっとできるいいなと思います。
- いつもお世話になっております。昨年度までと比べ、管理職の先生方が関わりやすく好感が持てます。ありがたく感じています。一方、スポーツフェスティバルや音楽祭などの行事は昨年度と同様、以前と比べて充実したものになっているとは言えません。子どもがさまざまな体験を通じて、豊かな人間性を身につけることを期待していますが、そのためには十分ではないと感じます。先生方もお忙しいとは思いますが、行事などを充実させていただけるとありがたいです。よろしくお願いします。
- 先生にご迷惑おかけしている中、いつも丁寧に子供に向き合い導いてくださり、感謝しています。親と先生の連携で子供に接することができありがたいです。また校長先生・教頭先生が変わってから、保護者の意見を反映させようと考えてくださっているのを感じます。来年の運動会は、ソーラン節と選手リレーを強く望みます!!!!運動会をもっと達成感や見応えのあるイベントになるといいと思います。
- 他校のように長縄大会があるといいなと思いました。

・ これまでも、行事については、子供たちの多様性や体力、令和の時代にあった学校行事の在り方、新学習指導要領の内容を考慮し、ねらい、内容、方法を変更したり、精選したりしています。行事を通して、子供たちの主体性、自主性を育てていくことが最大のねらいであることに変わりはありません。全校的な行事については、上級生が下級生に姿で示し、活躍することも大切にしています。今後も地域や保護者、子供たちの声に耳を傾けながら、行事等の精選、変更を行っていきます。よろしくお願いします。

### <その他>

- タブレット学習についてはまだなくてもいいと思われまし、重いので小さい子ども達の体の方が心配です。
- 宿題ができなかった時に、みんなの前で名前が呼ばれるそうですが、それが嫌だと夜中に無理してやろうとしたり、それでも終わらなかったり朝起きれなくなった時に学校に行きたくないと言校拒否になることがあります。学校での対応について配慮してもらえたらと思います。
- インフルエンザで学年閉鎖で給食後に帰宅になった時に、普段学童へ行っている子供を家に帰宅させた。親は仕事で家には誰も居なくて鍵も持っていないので家に入れない事態になった。きずなネットのみの連絡で一方的な発信では不十分です。こんな緊急な対応の場合は、緊急対応時で4月提出している電話番号へ連絡して頂きたかったです。何事もなかったから良かったですが、何かあったらと思うと怖いです。たまたま近所の方が声をかけて預かってもらえたから良かったですが、親が帰るまで5時間も寒い外で待つ事になってました。台風等の警報時のように、マニュアルを作成して頂きどういう対



応になるのか示して頂きたいです。親もマニュアルにならい対応します。今後このような事にならないようお願いしたいです。親も家の鍵を持たせるなり、親と連絡をとれるように公衆電話で電話する方法を伝えるなり対応を取りたいと思います。子供が安全に過ごせる事を第一にお願いしたいです。

- 学級閉鎖が決まってすぐに児童を帰すのではなく、確実に保護者と連絡をとった上で帰して欲しい。家に入れず2時間以上待っていた子がいたのは制度上の問題だと思います。
- 最近、給食が美味しくない、主菜も少なく質も落ちたように思います。
- 日頃より、子どもたちのために真剣に向き合い、温かくご指導くださっている先生方に心より感謝申し上げます。一保護者として気になった点があり、差し支えなければお伝えさせてください。全学年に共通して、机や椅子の高さが子どもたちの体格に十分合っていないように感じる場面がありました。体の大きなお子さんが小さめの机や椅子を使用していたり、反対に小柄なお子さんが足のつかない椅子を使用していたりする様子を見かけました。授業参観の際、全体的に机に向かう姿勢があまり良くないようにも感じ、成長期の子どもたちにとって、合わない高さの机や椅子が身体的な負担やストレスになっていないか少し心配になりました。成長に合わせて机や椅子の高さを調整することは、姿勢の改善や健康面においても大切なことではないかと思います。学校の机は、家庭の机以上に長時間使用するものですので、特に気になりました。実際に娘も今年に入ってから、机に向かう際に猫背気味な姿勢が見られるようになり、親として少し不安を感じています。もし可能でしたら、学年の始まりである4月頃と、夏休み明けの9月頃の年2回程度、机や椅子の高さを確認していただく機会をご検討いただけないでしょうか。先生方お一人で行うのは大変な作業かと思いますので、必要であれば保護者としてもお手伝いできることがあるのではないかと感じております。お忙しい中恐れ入りますが、子どもたちのより良い学習環境づくりの一助となれば幸いです。

- ・学年・学級閉鎖にかかわり、学校としての動きを出させていただきお願いしております。保護者のみなさまには、メールを気にしていただき、「回答」のご協力いただきますようお願いいたします。
- ・机・椅子の高さは、年4回実施する身体測定に合わせて、職員が整えております。机・椅子の調節とともに、学習姿勢・座り方の指導も含め、教室環境を整えられるよう、今後も努めていきます。
- ・タブレットの持ち帰りにつきましては、多治見市では、どんな時でも子どもたちと学校が連絡がとれるようにとの思いもあり、持ち帰りを進めている部分もあります。その代わりに、家庭学習で使用しない教科書等は持ち帰らないという措置をとっております。ご理解・ご協力をお願いいたします。

※ご意見を多数いただきました。それらのご意見に対しては引き続き検討を重ね、善処できるように努めていきます。